**自宅パソコンの設定確認事項**

使用するパソコン

OS(Windows、Mac等)の種類

コンピュータウィルス対策ソフトウェアの種類

自宅で使用するパソコンについて、コンピュータセキュリティ（安全性）を保つための仕組みや技術が導入されているか、次の項目に沿って確認してください。

１．外部との通信を制御するファイアウォールを有効にしている。

例）Windowsファイアウォールを有効にする場合（Windows10の場合）

(1)「スタート」ボタンをクリックし、「Windowsシステムツール」、「コントロールパネル」、「システムとセキュリティ」、「Windows　Defenderファイアウォール」、「WindowsDefenderファイアウォールの有効化または無効化」の順にクリックします。

(2) 「各種のネットワーク設定のカスタマイズ」の各設定を「有効」に設定し、「OK」にする。

２．重要な更新が定期的に行われるようアップデートを自動更新にしている。

例）Windows Updateを自動更新にする場合（Windows10の場合）

(1)「スタート」ボタンをクリックし、「設定」、「更新とセキュリティ」、「詳細オプション」の順にクリックします。

(2)「Windowsの更新時に他のMicrosoft製品の更新プログラムを受け取る」を「ON」にする。

３．コンピュータウィルス対策ソフトウェアの更新データを最新のものにし、定期的にウィルススキャンを行っている。

４．ハードディスクの暗号化を行っている。

５．1台のＰＣを家族で共有していない、又は個別のユーザー登録をしている。

６．P2Pソフトウェア（Winny,Win MX,Share等）をインストールしていない。

上記のとおり設定されていることを確認しました。

署名

事務局電子メールのアカウント(@un.tsukuba.ac.jp)を持つ教職員は、インターネットで次のアドレスからOutlook Web Accessにアクセスすることにより、職場における電子メール及びパブリックフォルダにアクセスすることができます。　https://gwo.un.tsukuba.ac.jp/owa/